

平成30年4月吉日

会 員 各 位

一般社団法人 日本医療法人協会  
会長 加納 繁照

## 「平成30年度 医療安全管理者養成講習会」ご参加の募集について

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、本年度も一般社団法人 日本医療法人協会の主催による「医療安全管理者養成講習会」を開催致します。おかげさまで本年度も年2回開催となります。本年度は、新たな試みとして、第1回目の講習会は東京（日本医療法人協会）で行いますが、第2回目は鹿児島で開催する運びとなりました。

本講習会は、厚生労働省「医療安全管理者の業務指針および養成のためのプログラム指針」（平成19年3月）で示されている内容に則り、「医療安全対策加算」の施設基準である「医療安全対策に係る適切な研修」に対応しています。

医療安全管理者としての役割と業務を明確に理解し、組織における安全推進のリーダーシップを発揮するため、医療安全活動の実践に必要な基本知識、並びに技術・態度等を習得する事を目的としています。

主催 一般社団法人 日本医療法人協会

第1回講習会： 定員 20名

開催日時 平成30年8月17日（金）～19日（日）、9月1日（土）～3日（月）

会場 日本医療法人協会（東京都千代田区富士見2-6-12 AMビル4階 会議室）

第2回講習会： 定員 40名

開催日時 平成30年12月7.8.9日、12月14.15.16日、12月22.23日

会 場 鹿児島市医師会

注) 第1回、2回とも同内容のプログラムですが、スケジュールの時間割が異なりますので、それぞれのプログラムをご確認ください。

### 1. 講習対象者

医療安全管理者の任にある者、もしくは、今後その任に当たる予定の者

### 2. 全日程の講習を修了した参加者（遅刻・早退者等除く）に対しては、一般社団法人

日本医療法人協会 会長名の受講証明書を発行いたします。

### 3. 募集方法および募集締切り

受講を希望される方は、申込書に必要事項を記載の上、ファクスまたは、メールで送付してください。申込書受理後、運営事務局よりファクスまたはメールにて「申込確認書」を送付し、振込先口座番号をお知らせいたしますので、下記指定口座に受講料をお振り込みください。定員になり次第、参加申し込みは締め切らせて頂きます。

申込書はホームページからもダウンロードできます。

日本医療法人協会ホームページ <http://www.aihc.or.jp/>

#### 《注意事項》

※振込期日までに参加費用のお振込みがない場合はキャンセルとなります。

※参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。

※会場までの交通費、昼食および宿泊は各自ご用意、ご手配願います。

4. 参加費用 全日程 会員 97,200 円 (消費税込)  
非会員 137,200 円 (消費税込)

5. 受講や申込に関わるお問い合わせについて、ご不明な点がございましたらお気軽に下記までご連絡ください。

平成30年度 医療安全管理者養成講習会 運営事務局

〒431-3125 静岡県浜松市東区半田山1-20-1

浜松医科大学法学(大磯研究室) 担当: 谷口

TEL: 053-435-2226 FAX: 053-435-2226

E-mail: jimukyoku.anzen@gmail.com

※13:00~17:00 (土日祝日を除く)

※電話は混み合う可能性がございますので、E-mailでご連絡頂けますと幸いです。

### 6. 講習プログラム

医療安全管理に携わる先生方や弁護士等専門性の高い講師を迎え、医療安全管理者が知っておくべき内容を、わかり易く受講する事ができます。

\*講師の都合により、カリキュラムが変更する場合がございます。

平成 30 年度 第 1 回 医療安全管理者養成講習会 (日本医療法人協会)

1 日目：8 月 17 日 (金)

8：30 開場 受付開始

◇受講にあたって

9：00～9：05 開会挨拶

9：05～9：20 オリエンテーション

◇医療安全の意義と院内の体制作り

9：20～10：20 我が国の医療安全施策の動向

講師：厚生労働省医療安全推進室長

10：20～10：30 休憩

◇重要課題

10：30～12：00 医療安全管理の基礎知識と考え方

講師：浜松医科大学 法学 教授 大磯義一郎

12：00～13：00 休憩

◇情報収集と共有 I

13：00～14：30 医薬品医療機器総合機構から

講師：医薬品医療機器総合機構

14：30～14：40 休憩

◇事故発生時の対応 I (法的視点)

14：40～16：10 関連した法的対応

講師：太田・佐藤弁護士事務所 弁護士 秦奈峰子

16：10～16：20 休憩

◇事故発生時の対応 II (院内システム)

16：20～17：50 院内報告システムの活性化と事故後対応

講師：太田・佐藤弁護士事務所 弁護士 秦奈峰子

2 日目：8 月 18 日 (土)

◇情報収集と共有 II

9：00～10：30 日本医療機能評価機構から

講師：日本医療機能評価機構

10：30～10：40 休憩

◇院内研修 I

10：40～12：10 医療安全研修の実際 医師及び全職員への医療安全研修

講師：大原記念倉敷中央医療機構 院長補佐 米井昭智

12：10～13：10 休憩

◇院内研修Ⅱ

13:10～14:40 院内研修と安全文化の醸成、医療現場でのノンテクニカルスキル教育

講師：大原記念倉敷中央医療機構 院長補佐 米井昭智

14:40～14:50 休憩

◇重要課題

14:50～16:20 米国における事故当事者に対する対応

講師：浜松医科大学 法学 教授 大磯義一郎

**3日目：8月19日（日）**

◇事故発生時の対応Ⅰ（患者・家族対応）

9:00～10:30 患者の救命と患者家族への説明、グリーフケア、メディエーション

講師：早稲田大学法学学術院 大学院法務研究科 教授 和田仁孝

10:30～10:40 休憩

◇事故発生時の対応Ⅱ（医療従事者への対応）

10:40～12:10 院内報告システムの活性化と事故後対応

講師：早稲田大学法学学術院 大学院法務研究科 教授 和田仁孝

12:10～13:10 休憩

◇情報収集と共有Ⅲ

13:10～14:40 院内における事故情報の共有・医療安全管理者のネットワーク

講師：厚生中央病院 院長補佐（医療安全管理室担当） 荒神裕之

14:40～14:50 休憩

◇重要課題

14:50～16:20 中小医療機関の安全対策

講師：厚生中央病院 院長補佐（医療安全管理室担当） 荒神裕之

**4日目：9月1日（土）**

◇再発防止Ⅰ

9:00～10:30 ヒューマンエラーとシステムエラー

講師：上尾中央総合病院 情報管理部 部長 長谷川剛

10:30～10:40 休憩

◇再発防止Ⅱ

10:40～12:10 医薬品事故防止対策

講師：上尾中央総合病院 情報管理部 部長 長谷川剛

12:10～13:10 休憩

◇再発防止Ⅲ

13:10～14:40 多職種間の連携

講師：浜松医科大学 医学部附属病院医療安全管理室 特任講師 鈴木明

14:40～14:50 休憩

◇再発防止Ⅳ

14:50～16:20 施設計画と医療安全（安全な療養環境）

講師：浜松医科大学 医学部附属病院医療安全管理室 特任講師 鈴木明

16:20～16:30 休憩

◇再発防止Ⅴ

16:30～18:00 防止の考え方と方法に関するトピックス

講師：浜松医科大学 医学部附属病院医療安全管理室 特任講師 鈴木明

5日目：9月2日（日）

◇事例分析

講師：大阪A&M法律事務所 弁護士 小島崇宏

9:00～10:30 事例分析の実習（FRAM）①

10:30～10:40 休憩

10:40～12:10 事例分析の実習（FRAM）②

12:10～13:10 休憩

13:10～14:40 事例分析の実習（FRAM）③

14:40～14:50 休憩

14:50～16:20 事例分析の実習（FRAM）④

16:20～16:30 休憩

16:30～18:00 事例分析の実習（FRAM）⑤

6日目：9月3日（月）

◇重要課題

9:00～10:30 記者会見、報道対応

講師：産経新聞社 社会部 道丸摩耶

10:30～10:40 休憩

◇グループワークⅠ

10:40～12:10 院内における医療安全の体制作り～自院の現状と課題～

講師：東京大学医学部附属病院 医療安全対策センター／教授 中島勸

12:10～13:10 休憩

◇グループワークⅡ

13:10～14:40 事故後対応・ロールプレイ

講師：弁護士法人御堂筋法律事務所 大阪事務所 山崎祥光

14:40～14:50 休憩

◇グループワークⅢ

14:50～16:20 事故後対応・ロールプレイ

講師：弁護士法人御堂筋法律事務所 大阪事務所 山崎祥光

平成 30 年度 第 2 回 医療安全管理者養成講習会 (鹿児島会場)

\*講師スケジュール調整中のため、日程とプログラムのお知らせとなります。

12/7 (金)	19:00~	受付、挨拶、オリエンテーション
	19:30~20:30 20:40~22:10	◇医療安全の意義と院内の体制作り わが国の医療安全施策の動向 ◇情報収集と共有Ⅰ 医薬品医療機器総合機構から
12/8 (土)	14:00~15:30	◇情報収集と共有Ⅱ 日本医療機能評価機構から
	15:40~17:10	医療安全管理の基礎知識と考え方
	17:20~18:50	◇重要課題 事故調査委員会、医師法 21 条
12/9 (日)	9:00~10:30	◇情報収集と共有Ⅲ 院内における事故情報の共有・医療安全管理者のネットワーク
	10:40~12:10	◇事故発生時の対応Ⅳ (院内システム) 院内報告システムの活性化と事故後対応
	13:10~14:40	◇院内研修Ⅰ 医療安全研修の実際 医師及び全職員への医療安全研修
	14:50~16:20	◇院内研修Ⅱ 院内研修と安全文化の醸成、医療現場でのノンテクニカルスキル教育
	16:30~18:00	◇事故発生時の対応Ⅰ (患者・家族対応) 患者の救命と患者家族への説明、グリーフケア、メディエーション
18:10~19:40	◇事故発生時の対応Ⅱ (医療従事者への対応) 現場医療従事者に対するメンタルケア、メディエーション	
12/14 (金)	19:00~20:30	◇再発防止Ⅰ ヒューマンエラーとシステムエラー
	20:40~22:10	◇再発防止Ⅱ 医薬品事故防止対策
12/15 (土)	14:00~15:30	◇再発防止Ⅲ 多職種間の連携
	15:40~17:10	◇再発防止Ⅳ 施設計画と医療安全(安全な療養環境)
	17:20~18:50	◇再発防止Ⅴ 防止の考え方と方法に関するトピックス
12/16 (日)	9:00~18:00	◇事例分析の実習(FRAM)①~⑤
12/22 (土)	14:00~15:30	◇事故発生時の対応Ⅲ (法的視点)関連した法的対応
	15:40~17:10	◇重要課題 療養上の世話に関する訴訟
	17:20~18:50	◇重要課題 記者会見、報道対応
12/23 (日)	9:00~10:30	◇グループワーク 事故後対応・ロールプレイ①
	10:40~12:10	◇グループワーク 事故後対応・ロールプレイ②
	13:10~14:40	◇グループワーク院内における医療安全管理体制作り 自院の現状と課題

**平成30年度  
医療安全管理者養成講習会申込書**

<b>医療法人名 ・医療施設名</b>			
<b>受講希望</b>	<input type="checkbox"/> 第1回 東京会場 (8月) <input type="checkbox"/> 第2回 鹿児島会場 (12月)		
<b>会員種別</b>	<input type="checkbox"/> 日本医療法人協会会員 <input type="checkbox"/> 非会員		
<b>所在地 (住所)</b>	〒		
<b>TEL・FAX</b>	<b>TEL</b>	<b>FAX</b>	
<b>E-mail</b>			
<b>受講者名</b>	フリガナ		職種/役職
	氏名		
	フリガナ		職種/役職
	氏名		
	フリガナ		職種/役職
	氏名		

(注) 上記の個人情報は受講手続きにのみ使用し、他の用途には使用致しません。

**送付先    平成30年度    医療安全管理者養成講習会    運営事務局**

**FAX            053-435-2226**

**E-mail: jimukyoku.anzen@gmail.com**